

第5章 計画の推進と目標の実現に向けて

1 学校・家庭・地域社会の連携及び役割

近年、社会の仕組みや市民の生活様式が複雑化し、その影響で価値観もまた多様化しています。このような中、「薩摩川内市教育振興基本計画（第2期・前期）」を推進し、「ふるさとを愛し、心豊かにたくましく生きる 薩摩川内のひとつづくり」を進めるためには、学校とともに基礎的な人間関係を形成する場である家庭や、様々な人々との出会いと体験を重ねる場となる地域社会が、各々の役割を果たし、連携・協力して施策を推進することが必要です。

(1) 学校の役割

学校が教育活動を展開するに当たっては、地域の教育力をいかに、家庭や地域社会の支援を受けることに積極的にならなければなりません。そのためにも学校は、家庭や地域社会に積極的に働きかけを行い、家庭や地域と協力して、子供たちを育てていくという視点に立った学校運営を推進していくことが極めて重要です。

(2) 家庭の役割

健全な子供の育成には、社会の基礎集団である家庭での教育力は不可欠です。家庭の役割としては、親は子の教育について第一義的な責任を有していることを十分に自覚し、親としての優しさと厳しさを持って子育てするとともに、子供の視線に立って家庭生活を見つめ直すなど、その責任を果たしていくことが重要です。社会全体での子育て支援は、このような家庭の役割を前提としています。

(3) 地域社会の役割

地域は、子供を含め、そこに住む全ての人々が充実した健全な生活を営み、豊かな人間性を育む絶好な場です。また、地域ぐるみで子供たちに関わり、見守り育てていくことは、地域社会の大きな責務です。

地域社会がそのような役割を果たしていくためには、老若男女を問わず、地域の人々が率先して地域社会との関わりを深め協力し合い、多様な生活の場を提供することで連帯意識の醸成を図り、ふるさとの良さを実感させ、子供たちが安心して遊び、生活できる安全な地域づくりに努めることが求められています。

2 教育委員会（行政）の役割

(1) 計画推進体制の確立

教育の更なる振興を図るためには、一人一人の教育についての意識を高めるとともに、学校・家庭・地域・行政がその役割を十分に果たせるよう取り組むべき施策を体系的に位置づけ、本市の教育施策の浸透を図り、互いにつながり、支えあい、一体となるための体制を確立することが重要です。

その中心となる教育委員会は、教育に関する様々な情報を積極的に発信し、広く関係者や住民の意見を取り入れ、施策の改善を行う責務があります。また、総

合教育会議において市長と教育委員会の双方が教育行政の方向性を共有し、連携の強化を図ることで、この計画を推進することが必要です。

(2) 高等教育機関との連携強化

生涯学習や子育て支援、また、人材育成等の事業推進に当たっては、鹿児島純心女子大学、川内職業能力開発短期大学校（ポリテクカレッジ川内）等の高等教育機関が有する知的財産の活用を図ることが求められています。特に、学生教員への派遣による教育連携事業の展開により、効果的な教育の推進を図っていきます。

(3) 各事業の点検・評価及び見直し

薩摩川内市教育振興基本計画（第2期・前期）をより効果的に推進していくためには、常に社会の変化を見極めながら、国・県の教育施策を本市の実情に照らし合わせ、点検・評価を行い、その結果を事業に反映させ、PDCAサイクルを常に意識し、設定した数値目標等の達成度、有効性の観点から点検評価し、必要に応じた施策の改善を行い、本計画の進行管理を行います。

かがや みらい
薩摩川内市民歌 **輝け未来へ**

(平成21年6月10日制定)

作 詞 星合 節子

作・編曲 吉俣 良



薩摩川内市民歌 **輝け未来へ**

一 みどりあふれる 薩摩路に
希望をかざして 日が昇る
豊かな自然に 恵まれて
ふれあう市民の あたたかさ
明日を拓く 薩摩川内
通わせて

二 ひかり輝く 甑島
やさしく香る カノコユリ
育む文化や 産業も
歴史と共に 伸びてゆく
世紀 栄える ふるさとの
平和を願う 薩摩川内

三 まちを潤す 川内川
元気でゆこうと 呼びかける
こどももおとなも いきいきと
未来へ夢を 翔かす
笑顔 明るく さわやかに
幸せ創る 薩摩川内

表紙写真 上 段：下甑島と中甑島間の両島を繋ぐ全長1,533mの「甑大橋」（令和2年8月29日開通予定）
下段左：薩摩川内の大綱引き（国の「記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財」に平成31年3月選択）
中：小学校での授業の様子、 右：入来神舞（鹿児島県指定無形民俗文化財に令和2年4月指定）

薩摩川内市教育振興基本計画

～ふるさとを愛し 心豊かに たくましく生きる

薩摩川内のひとつづくり～

薩摩川内市教育委員会

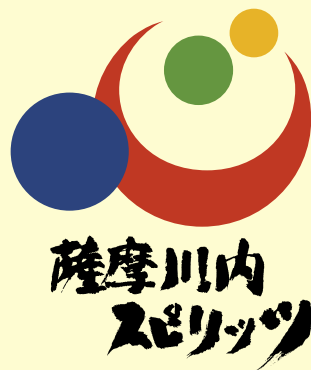
〒895-8650

薩摩川内市神田町3番22号

TEL 0996-23-5111

FAX 0996-25-0776

URL <https://www.city.satsumasendai.lg.jp/www/index.html>



薩摩川内市教育振興基本計画

～ふるさとを愛し 心豊かに たくましく生きる

薩摩川内のひとづくり～